



ほにおい  
**穂香タイムス** ≪2・3月号≫

## 北方四島交流センター(ニ・ホ・ロの最近の出来事)

# ニ・ホ・ロ 開館15周年

平成27年2月7日(北方領土の日)、当センターは**開館15周年**を迎えました。

個人・団体見学者や北方四島交流事業、北方領土学習でのご利用はもちろん、市内サークルやニホロ事業の参加者などの皆様のおかげで3月末現在、入館者は58万4千人を超え、北方領土問題の啓発、日ロ文化交流の益々の進展が期待できるところであります。

開館15周年記念事業は、既に関催し好評を博した「ダンボールめいろ」や「トールペイント体験講座」に加え、今後も楽しみながらロシア文化や領土問題に触れる機会となるものを計画しております。ご期待ください。



## ちびっこ凧揚げ大会を開催しました!!

平成27年2月22日、荒天のため予定より1週間遅れて「北方領土返還祈念ちびっこ凧揚げ大会」を開催しました。

この日の天気はあいにくの曇りではありましたが、風は凧揚げにちょうど良い強さで、参加した15人の子ども達のそれぞれの色があふれる15通りの凧が天高く揚がっておりました。



## ロシア料理講座を開催しました!!



平成27年3月1日、今年度2回目となる「ロシア料理講座」を開催しました。今回は根室市内在住のサニナ・スベトラーナさんを講師に招き、「ウハー(魚のスープ)」「ループヌィ・ピローグ(魚のパイ)」「カルトーシカ(デザート)」の3品を作りました。

お昼時ということもあり、どのテーブルも完食する様子が見られ、日本人にはあまり馴染みがないであろう魚のパイもとても好評で「今度、家でも作ってみたい」という声も聞かれました。

## 【ロシア料理講座の様子】



# 日口文化相互理解講座

## を開催しました!!

3月21日、ハバロフスク地方出身で札幌市在住の通訳・翻訳家の多原オリガさんを講師に招き、「日口文化相互理解講座」を開催しました。（主催：根室市日口友好親善協会）

講座内容はハバロフスク地方と北方先住民についての講演とクリミア半島の先住民クリミア・タタール人の民族料理「チェブレキ」調理・試食の2部構成となっております。中でも、チェブレキ（揚げ餃子に似ています）の味は好評で、参加者の中にはあえて具材を包まず、皮だけで食べるというオリジナルの楽しみ方をされていた方もいらっしゃいました。



## お知らせ

# 「われらの北方領土」

## 2014年版が届きました。

外務省発行の「われらの北方領土」2014年版（最新版）が届きました。

北方領土をめぐる戦前の歴史や日ソ・日ロ間の外交交渉、返還要求運動、北方四島交流事業の歩みを時系列で紹介しているほか、資料編と題し、日ソ・日ロ首脳・外相会談をはじめとする領土問題解決への動きが見られた事項年表、北方領土に関係する条約・声明などがまとめられており、北方領土問題を学ぶにはたいへん分かりやすい小冊子となっております。

配布を希望される方は二・ホ・ロの窓口までお越しください。



## 折り鶴を寄贈いただきました

釧路市在住の伊勢さんより今年もたくさんの折り鶴が寄贈ありました。

この折り鶴は平成18年から二ホロの来館者、ビザなし交流で来館した四島在住のロシア人の方々へという伊勢さんのご厚意からいただいており、今回は北方領土啓発の標語の短冊がつけられた「千代紙の折り鶴」と鶴の模様をした紙を使った、「羽ばたく折り鶴」の2種類をご寄贈いただきました。

